

2025年10月(実行月9月)ゴルフ場利用税 月別ゴルフ場数・課税者数・非課税者数

一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会調べ

(注1)「ゴルフ場利用税」の納付に基づいたデータのため、「2025年10月」は「2025年9月利用者数」となります。(○月)が実行月

(注2) 本数字は速報値であり、精査の結果変わることがある。(例: 県境ゴルフ場の隣接県との利用者数調整等)

(注3) 内容を細断で複数・複数等することは、著作権の侵害となりますので、ご注意ください。

## 【速報値】

都道府県地区区分	2024年(R6) 10月(9月)			2025年(R7) 10月(9月)					
	ゴルフ場数	課税者数	非課税者数	総利用者数	ゴルフ場数	課税者数	非課税者数	総利用者数	対前年同期増減数(人)
1 北海道	143	427,696	124,305	552,001	140	396,167	-31,529	115,225	-9,080
2 青森	13	36,487	9,691	46,178	14	35,294	-1,193	9,554	-137
3 岩手	23	46,886	13,799	60,685	23	45,667	-1,219	13,776	-23
4 宮城	38	87,783	27,135	114,918	37	86,436	-1,347	26,409	-726
5 秋田	15	28,114	10,868	38,982	16	27,037	-1,077	10,530	-338
6 山形	16	29,360	10,389	39,749	16	30,157	797	10,917	528
7 福島	36	91,555	33,057	124,612	36	90,293	-1,262	32,715	-342
8 茨城	114	353,893	106,038	459,931	114	345,795	-8,098	105,946	-92
9 桐木	117	314,561	98,310	412,871	114	300,635	-13,926	96,702	-1,608
10 群馬	67	166,400	62,900	229,300	66	156,344	-10,056	61,019	-1,881
11 埼玉	83	243,380	85,819	329,199	83	241,064	-2,316	84,395	-1,424
12 千葉	159	514,313	130,202	644,515	158	525,404	11,091	132,508	2,306
13 東京	21	53,188	28,137	81,325	21	56,376	3,188	25,093	-3,044
14 神奈川	52	147,288	69,559	216,847	52	154,266	6,978	69,259	-300
15 新潟	41	96,560	34,144	130,704	40	92,793	-3,767	33,010	-1,134
16 富山	15	46,049	13,458	59,507	15	42,481	-3,568	13,106	-352
17 石川	22	67,680	19,876	87,556	25	66,412	-1,268	19,046	-830
18 福井	13	32,354	11,106	43,460	13	30,614	-1,740	10,403	-703
19 山梨	41	119,728	37,789	157,517	40	115,385	-4,343	36,789	-1,000
20 長野	66	144,845	61,682	206,527	66	141,806	-3,039	60,160	-1,522
21 岐阜	88	248,693	85,061	333,754	88	238,742	-9,951	80,828	-4,233
22 静岡	91	234,840	80,126	314,966	90	242,709	7,869	79,070	-1,056
23 愛知	55	148,548	63,282	211,830	55	142,567	-5,981	59,126	-4,156
24 三重	67	213,857	63,015	276,872	67	205,029	-8,828	58,111	-4,904
25 滋賀	44	148,108	39,956	188,064	44	138,183	-9,925	37,444	-2,512
26 京都	32	95,135	30,982	126,117	32	90,217	-4,918	30,101	-881
27 大阪	39	132,843	48,670	181,513	39	129,038	-3,805	43,982	-4,688
28 兵庫	157	458,356	129,140	587,496	157	439,188	-19,168	120,596	-8,544
29 奈良	35	97,455	30,733	128,188	35	90,881	-6,574	28,170	-2,563
30 和歌山	19	42,388	13,943	56,331	19	41,242	-1,146	13,434	-509
31 鳥取	11	23,104	7,750	30,854	11	20,289	-2,815	7,207	-543
32 島根	7	17,013	5,812	22,825	7	14,242	-2,771	5,399	-413
33 関山	38	93,514	34,336	127,850	37	86,034	-7,480	31,999	-2,337
34 広島	47	121,567	41,410	162,977	47	111,697	-9,870	37,454	-3,956
35 山口	33	75,070	25,568	100,638	32	67,822	-7,248	22,140	-3,428
36 備島	14	32,459	11,747	44,206	14	30,601	-1,858	11,439	-308
37 香川	18	43,853	15,516	59,369	18	39,752	-4,101	14,289	-1,227
38 愛媛	21	48,795	17,118	65,913	21	46,993	-1,802	16,427	-691
39 高知	12	27,330	10,447	37,777	12	25,985	-1,345	9,854	-593
40 福岡	58	185,497	49,618	235,115	58	174,750	-10,747	45,064	-4,554
41 佐賀	24	55,897	17,617	73,514	24	52,240	-3,657	16,892	-725
42 長崎	23	49,618	17,210	66,828	23	43,904	-5,714	15,386	-1,824
43 熊本	41	113,149	33,457	146,606	41	103,409	-9,740	30,176	-3,281
44 大分	23	66,573	21,706	88,279	23	60,383	-6,190	19,240	-2,466
45 宮崎	27	59,900	20,917	80,817	27	59,962	62	20,109	-808
46 鹿児島	27	67,967	22,695	90,662	27	63,038	-4,929	20,802	-1,893
47 沖縄	31	84,873	18,466	103,339	31	94,613	9,740	21,619	3,153
全国計	2,177	6,034,522	1,944,562	7,979,084	2,168	5,833,936	-200,586	1,862,920	-81,642
									7,696,856
									-282,228

## 「2025年9月度全国ゴルフ場利用者数」について

「2025年9月度全国ゴルフ場利用者数」は、前年同月 282千人減(△3.5%)の7,697千人でした。利用者増となったのは、山形県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、沖縄県の1都5県にとどまり、地域別の集計では、北海道、東北、関東甲信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州の全9地区で減少となりました。コロナ禍前の2019年に比べても 370千人減(△4.6%)となっています。

2025年9月の日本の月平均気温は基準値(1991~2020年の30年平均値から算出)の+2.49度と1989年の統計開始以来3番目に高い水準となりました。特に上旬から中旬にかけては全国的に気温が30度を超える真夏日が多く、内陸部では最高気温が35度近くになる地域もあり、熱中症リスクの高い天候によって70歳以上の高齢者が9割以上を占める非課税利用者数は前年同月比82千人減(△4.2%)となりました。加えて、台風15号、秋雨前線、低気圧などによる記録的な大雨や急激な天候の変化により、前年同月比10%以上減少した県が島根県(△13.9%)、長崎県(△11.3%)、鳥取県(△10.9%)、山口県(△10.6%)と西日本の日本海側に大きな影響が出ました。

長引く傾向にある残暑や台風、不安定な天候への対策は、来年以降も分析・研究すべき経営課題となっています。

また、国民のレジャーへの関心が多様化する中、ゴルフ界は「敬老の日」、「秋分の日」の祝日を挟む飛び石連休「シルバーウィーク」を追い風として活用することができませんでした。シルバーウィークの「過ごし方」として、ネット上で検索数が多かったのは、残暑を嫌った高原などへの旅行や、登山、キャンプなどのアウトドア、逆に残暑を楽しむ水辺のレジャーなどでした。家族連れでは遊園地やテーマパークが底堅い人気を集めました。こうした傾向から、ゴルフ以外のレジャーも楽しめる日本屈指のリゾート地、沖縄県が前年同月比+12.5%の高い伸びを見せているのも頷けます。連休中のゴルフ場利用の呼び込み策についても研究を進める必要があります。